



安全安心のボランティア

# 条例

## 新しくなること

### 町三役の給料削減を継続

これまででも三役の給料を削減してきましたが、行財政改革を推進するため、さらに4月から10月25日まで、給料月額から、町長は20%、副町長は12%、教育長は6%、それぞれ削減を継続することになります。

### 白鷹町安全安心まちづくり条例が制定

安全で安心なまちづくりを進めるため、お互いに連携し、犯罪や事故並びに災害等の防止をはかり、住み

よい地域社会の実現に向けて条例を制定します。

### 疑 質

**議員** この条例が動きだせばある意味では住民を拘束することにもなり、心が安らぐ社会にはならないと思います。どう考えますか。  
**町長** 現在、犯罪の広がりや心の荒廃、そして災害の恐怖などが大きな問題として浮上しています。これに対処する方向を明確にして、安全安心を守っていく必要があるために制定をするものです。

### 後期高齢者支援金等が創設

後期高齢者医療制度が施行され、国民健康保険から支出される支援の負担分が後期高齢者支援金として創設になります。

### 葬祭費の支給が5万円に

後期高齢者の葬祭費が5万円に設定されたことから、国民健康保険における葬祭費も同額となります。

### ほかに条例で決まったこと

国民健康保険給付基金の積立額及び処分の条文の中で、後期高齢者支援金が追加になります。  
住民基本台帳カードの発行は500円ですが、今後3年間は無料になります。  
所得と土地家屋に関する証明の様式が変わり、列記数が増えます。  
介護保険料の納期が、現在6月から1月の8期ですが、7月から2月に変わります。国民健康保険料の税率と納期が変わります。

### 用地の取得

- 土地の表示  
白鷹町鮎貝土地区画整理組合 保留地
  - 面積  
12,600㎡
  - 取得予定価格  
1億8018万円
  - 契約の相手先  
白鷹町鮎貝土地区画整理組合 理事長 鈴木金吾
- 統合保育園の用地を先行取得します。

### 町道認定及び廃止

- 国・県道の改良工事にとまない、次の4路線が認定及び廃止になりました。
- 認定路線  
町道260 鮎貝砂田線 (鮎貝地内)
  - 町道453 鈴振田神明線 (鮎貝地内)
  - 町道878 南落合線 (荒砥地内)
  - 廃止路線  
町道260 鮎貝砂田線 (路線の変更による)

# 請願

## 審査の結果はどうなった

### 採択された請願

日豪、日米などFTA・EPA促進路線の転換と自給率向上にむけた施策の強化を求める請願  
請願者 白鷹町農民連 今 敏夫

食糧自給率向上に関する対応について  
請願者 生命の値段を考える会 会長 船山博大

山形おきたま農業協同組合 経営管理委員会 会長 神尾伸一

山形おきたま農協農政対策本部 本部長 神尾伸一

山形県酪農業協同組合 代表理事組合長 新野康雄

米価の安定と生産調整に関する請願  
請願者 白鷹町農民連 今 敏夫

### 不採択された請願

後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める請願

請願者 西置賜革新懇話会  
代表世話人 今泉義憲  
代表世話人 保科孝一

## 意見書提出

議員発議により、3件の意見書を関係大臣等に提出することになりました。

食糧自給率の向上並びに食の安全・安心の確保等に関する意見書

米、牛乳、大豆などの再生産を保障する価格を国が担保すること、食糧自給率を先進国並みに高める政策を求める。

過疎地域の振興を目的とする新たな法律の制定に関する意見書

過疎地域自立促進特別措置法が平成22年3月に失効するため、新たな法律を制定することを求める。

道路整備の推進と道路特定財源諸税の暫定税率延長に関する意見書

道路整備に必要な財源を確保され、一般財源化することなく真に必要な道路の整備が着実に推進することを求める。



「生命の値段を考える会」主催の集会 (平成19年12月26日)

## 表彰

自治功労表彰  
山形県町村議会議長会表彰  
議員在職35年以上  
本木勝利 議員



おめでとございます。

山形県町村議会議長会  
広報コンクール表彰  
入選

